

くよみ通信

No. 14・2020/01/01

保護者会との コラボ行事

11月30日、今年一番の寒い朝(マイナス0.1度)に、青陵中等教育学校の保護者会5名と、くよみの会メンバー4名が参加して、青陵の森の整備作業を行いました。

今回の整備作業の目的は、来年もカタクリの花がたくさん咲くようにするため、散策路から伸びた笹の刈払いや樹木の枝払い等の作業を行いました。

集いの広場の枯れ木も伐採するなどした結果、広場が広くなった、とても明るくなった感じがしました。皆さんと一緒に充

↓笹を刈って、カタクリへ続く道を整備



↑一人3杯も食べて完食の芋煮

実した作業ができ、来年の春にはカタクリの花がたくさん咲くことを楽しみに、作業を終えました。(浅野・記)

12月15日には、青陵の森で行われた保護者会主催の、芋煮会にお呼ばれ。くよみの会から4名参加し、山形芋煮とアップルケーキに舌鼓。保護者会メンバーと、大いに懇談できました。

「地域学習フォーラム」でくよみの会の活動報告

12月21日、市民センター主催の「地域学習フォーラム」がありました。

オブザーバーの東北文化学園大学の八十川淳教授はじめ、

↓4人のパネラーと参加者



↑お揃いのベストを着たくよみの会メンバー(左)と、報告する木村代表

宮城総合支所ふるさと支援担当課長・大須賀淳氏、青葉区中央市民センター長・小嶋一利氏、緑を守り育てる宮城県連絡会議事務局長・佐藤修氏をお招きし、地域学習の成果報告でした。実質、くよみの会の披露会のよう、大沼さんが歴史関係、木村さんが自然と活動を報告。このイベント成功のために、12月5日、12月19日と、事前準備とリハーサルをしました。皆さん、ご苦労様でした。

これまで撮影してきた皆さんの写真と共に、仙台市文化財課・工藤信一郎氏(臨済院跡記録写真)や、仙台市博物館・中武敏彦氏(「葛岡権現森御堂山御絵図」等)からいただいた、貴重な資料写真なども当日、スライド上映しました。

4人のパネラーからは、いろいろな角度からアドバイスもいただき、非常に参考になりました。一般参加者は、18名でした。

打ち上げ、兼忘年会を

12月21日、フォーラム終了後、打ち上げ兼忘年会を、八十川教授、吉成市民センターの吉田館長、職員の伊藤さんも出席され、和やかにおいしい料理とお酒をいただきました。

というわけで
本年も、よろしく願います。

2020年1月の活動予定

1/9(木)

「青陵の森・初冬を歩く」

- ◆冬の森の様子を探ります。
- 集合 10:00 青陵中等教育学校
- 会員のみ参加。

1/16(木)

「芋沢街道・大石原から先」

- ◆今回は、疱瘡神から権現森温泉まで歩きました。今回は、その先、新しく発見した馬頭石碑も廻ります。
- 集合 10:00 弁財天堂前
- 会員のみ参加

2月以降の活動予定

- 2/6(木) 「青陵の森・冬を歩く」
※天候次第で下記日程とチェンジする場合もあり
- 2/20(木) 「青陵の森の歴史」
- 3/5(木) 「古老の話を聞く会」
- 3/19(木) 「青陵の森・春を感じる」

令和2年
2020年



明けまして
おめでとうございます